

ザンビア国 RDA 工場視察

海外営業室 藤川

令和元年 11 月 22 日(金)JICA(国際協力機構)の招きで、ザンビア道路開発公社(Road Development Agency:RDA)の Mr. Ndhlovu Dickson(本省局長クラス)を含む 6 名と(National Road Fund Agency:NRFA)1 名、(National Council for Construction:NCC)1 名の計 8 名が弊社本社工場を視察されました。RDA はザンビア国の主要幹線道路・橋梁の建設・維持管理を担う組織であり、今回の視察は橋梁維持管理能力向上のため、維持管理に係る計画並びにその実施に必要な具体的な技術を学ぶことを目的で弊社を視察されました。当日は弊社製品の PCF 壁高欄やタフコネクットの説明を行ったほか、鋼橋の製作工場の製造工程を見学されました。また、海外におけるアスファルト舗装資材の ARA(アスファルト添加剤)、Speed Ro Pocket(常温アスファルト補修材)についても説明いたしました。説明に対して熱心に耳をかたむけていただき、活発な質疑応答がされました。



瀧上社長の挨拶



プレゼンテーション時の様子



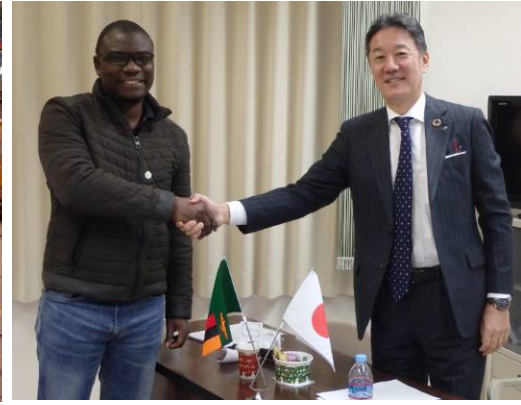
技術開発チーム ダニエル氏によるプレゼンテーション



海外営業室 粕谷 GL の挨拶



工場内視察の様子



Director Mr.Ndhlovu Dickson と瀧上社長との握手



視察終了後の出席者集合写真